

## 【令和2年度第1回府中市空家等対策協議会の書面開催・意見書まとめ】

令和2年6月  
府中市空家等対策協議会事務局

### 〈議事：①令和元年度空家等対策の取組状況〉

- ・相談件数の増加と共に適正管理依頼等の課題が増加してくるのは当然の流れと考える。外部委託や連携は、効果的な推進策であり、実績を遂げていると考える。
- ・所有者にメリットが提示できる対策が必要なのではないかと考えた。もしくは、所有者や物件的に住み替え可能な情報を空き家になる前に相談し、セミナー等で集めることができれば良いと思った。
- ・スピードが大切だ。関係部署や業者との連携強化が必須である。
- ・各取り組み状況中に記載の各市意見には賛同する。
- ・除却件数が増加していることは啓発により、市民意識が高まっていると考えられる。実施例が増えることで、さらに効果が期待できると思う。空き家バンクについては困難が伴うと思う。
- ・空き家対策の取組として充分であると思う。
- ・固定資産納税通知に啓発チラシを同封するのは良い方法だと考えられるので、継続すべきだ。除却対策については、市の取組成果が反映されている。一方、解体が増加し、市の負担の増加が予測されることから、解体に至る前の利活用対策が大切になると思われる。

### 〈議事：②特定空家等に対する略式代執行について（実施報告）〉

- ・適切だ。
- ・現地確認から除却までに時間がかかりすぎている。
- ・できるだけ予算を執行し、可能な範囲内で迅速に着手するように希望する。
- ・空家近くの市民にとって、危険の除却は良いが所有者を見つけられないのは残念だ。
- ・着手前と完了後と比較する場合は、定点を設定して撮影する方がより完了状況が明確になると思う。

### 〈議事：③令和元年度空き家所有者アンケート調査報告書〉

- ・課題が多いアンケート結果に見えるが、管理の意識付けに多いに成果を出している。  
「知らなかった」から脱却するためにも効果的であった。
- ・情報の提供を多くして、理解を得る方法を考えてもらう。
- ・府中市空き家バンクの周知をすべきである。
- ・経年変化が分かると良い。
- ・今後の空き家対策に役立つ調査結果だと思う。課題に対する対策として、それぞれを整理してみれば良いと思う。
- ・空家バンクに登録者が増えるのは市民に認知されつつあり、有望である。
- ・空き家バンク制度の認知度が回答数の半分程度だったが、今回のアンケート調査を行ったことで、ある程度周知出来た可能性はあると思う。空き家の維持・管理の調査結果で、庭の手入れ等があるが、他自治体で実施のふるさと納税を活用した空き家サービスにより、地域の安全性や景観の阻害等の防止に活用できる可能性はある。

### 〈議事：④府中市空き家活用セミナーについて〉

- ・実施時期を検討して進めたい。
- ・できるだけ参加したい。
- ・参加希望する。
- ・他市の取組状況の情報を知る良い機会だと思う。
- ・早めに開催すべき。
- ・延期が残念だった。
- ・ぜひ開催してほしい。
- ・新型コロナウイルスの感染状況を注視しながら、三密対策等の感染拡大防止対策を十分講じて開催すべき。